Let'sunite 広報つ! 10
広報津 2026 No.478

〈発行日〉令和8年10月1日
〈編集・発行〉津市政策財務部広報課
〒514-8611 三重県津市西丸之内23-1
☎059-229-3111 FAX059-229-3339

祭りを支え自分を磨く 経験を翼に高みへと



このまち 津市で輝く vol.117

安濃津よさこい学生実行委員会　藤巻（ふじまき） 咲良（さくら） さん

2006年桑名市生まれ。2024年に三重大学へ入学。同年、学生ボランティアとして津まつりに参加し、安濃津よさこいの舞台裏を経験。翌年、初期メンバー７人と学生実行委員会を立ち上げ、２度目のまつりに向けて準備中。

華やかなステージの裏側を、凛とした表情で駆け回る学生がいた。大学1年の秋、藤巻さんは、的確な指示で舞台を創り上げる他県の学生の姿に心を奪われた。秒刻みで進む演目を巧みに差配し、祭りを滞りなく動かす姿に憧れ「自分も津のよさこいを支えたい」と決意した。その思いが実を結び、2025年に発足したのが「安濃津よさこい学生実行委員会」だ。

代表の藤巻さんを筆頭に、20人の学生が運営の主役を担う。舞台進行や観客誘導、ステージ設営に加え、音響や大型ビジョンと連動する緻密な進行台本も学生自ら作成。全国各地のよさこい祭りへ足を運び学んだノウハウを地元に還元しながら、若い力で祭りの屋台骨を支えている。出演者が最高の演舞を披露し、会場が大きな歓喜に包まれる。その光景を陰から生み出すことが、何物にも代え難いやりがいだ。

「委員会活動は、私を大きく成長させてくれました」。12月に次の世代へバトンを託す藤巻さんが思い描く未来は、メンバーが全力で挑み、やり遂げた自信を翼に、堂々と社会へ羽ばたく姿。そして、安濃津よさこいが地域に愛され、若者が伝統芸能に触れるきっかけであり続けることだ。藤巻さんが舞台裏に灯した情熱は、仲間から次代へと受け継がれ、地域と若者が手を取り合う温かな明日を照らしていく。

津市民くらしの安心インフォメーション

医療

受診可能な医療機関を知りたいとき
三重県救急医療情報センター
059-229-1199
24時間　年中無休
医療ネットみえ

応急措置方法の案内や健康相談
津市救急・健康相談ダイヤル24
0120-840-299
24時間　年中無休　通話無料

夜間・休日の発熱や体調不良のとき
津市の応急診療所
市ウェブサイト

災害

避難所
ハザードマップ